

TOEFL-iBT 本試験 お申し込み～スコア発表

1. 個人アカウントの作成

* アカウント作成(無料)は本試験申し込みやスコア送付のために必ず必要

2. 本試験の予約

受験日程、会場

土日に不定期に開催*今年度の実施日程(予定)については別紙1をご参照ください

会場は現在、都内に40ヶ所前後、都内を除く関東圏内に15ヶ所前後

* 自宅受験 (TOEFL iBT® Home Edition) も可能。

日本時間の日曜20時から、月曜・火曜・水曜を経て、木曜13時まで受験可能。

新型コロナウイルス感染対策用の暫定措置のため、最新状況は公式サイトで要確認。

https://www.toefl-ibt.jp/test_takers/at-home.html

申し込み方法・受験料金

オンライン予約

ETS ウェブサイトに個人アカウントでログイン <http://www.ets.org/toefl/>

電話予約

プロメトリック株式会社 RRC 予約センター

TEL : 03-5541-4800 受付時間 : 9:00~18:00

*土日・祝日・年末年始休業を除く **受験者ご本人様が電話すること

申し込み	締切日	受験料金
Regular Registration	試験日の7日前まで(中6日)	US\$245
Late Registration	オンライン: 試験日の2日前まで	US\$285
	電話: 試験日前日 17:00 まで可能 (土日・祝日・年末年始休業を除く)	

*お支払いにはクレジットカードが必要となります

予約の変更・キャンセル

試験日の4日前(中3日必要)まで変更・キャンセルが可能

予約変更料: US\$60

キャンセル時の払い戻し: 受験料金の50%

※予約時に選択した通貨にて返金

- * 上記のアカウント作成、試験お申し込み方法等、詳細はプロメトリック株式会社のウェブサイト(日本語)をご参照ください

<http://ac.prometric-jp.com/toefl/jp/online.html>

3. 受験当日

持ち物

試験申し込み時に ETS より送付される Ticket Confirmation

本人確認書類 パスポート、又は学生証+運転免許証

※15 歳以下の受験者について (CIEE ホームページから抜粋)

受験時に 15 歳以下である方は、18 歳以上の保護者または大人の同伴が必要です。

同伴者は、テストセッション中、テストセンターに滞在いただく必要がございます。

そうでない場合、スコアが無効になり、試験料は返還されません。受験者と保護者

(またはご同伴者) は有効な ID のご提示が必要です。

スケジュール

受付開始 9 : 30

氏名、受験登録番号、本人確認書類の確認、同意書の記入、及び写真撮影

受験開始 10 : 00

受付終了者より順次、会場に入室して受験開始

* 自宅受験の場合、指定の時刻より専用サイトで上記の本人確認等が始まり、それが完了したら受験開始。

Reading Section : 54~72 分

Listening Section : 41~57 分

休憩 : 10 分

Speaking : 17 分

Writing : 50 分

終了 試験終了者より順次退室

4. スコア

スコア発表

受験後 6 日前後で登録したメールアドレスに ETS よりスコア発表の通知

ETS ホームページよりログインしてスコアを確認

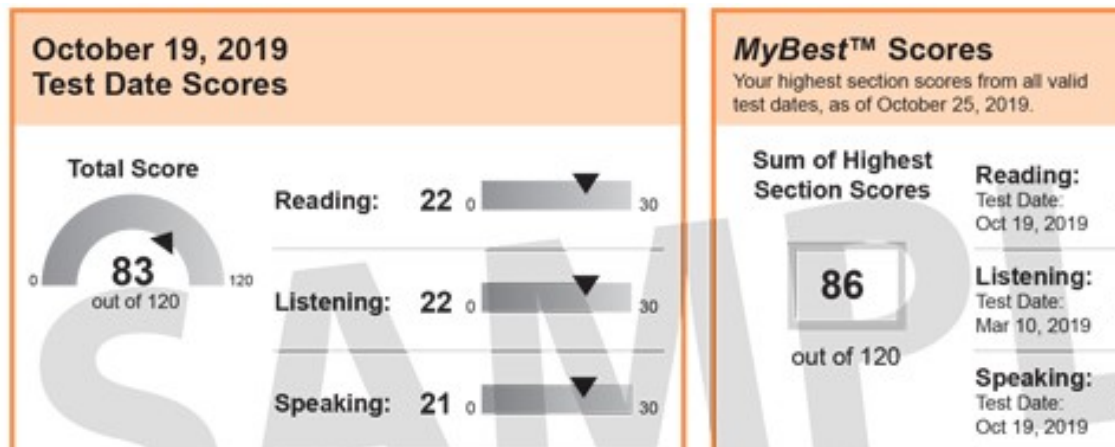
*スコアの郵送を希望した場合、スコア発表より約 3 週間後にスコアカードが送られてきます。

スコアレポート

各セクション 30 点満点、トータル 120 点満点でスコアを表示

MyBest Scores により過去 2 年の本試験でのセクション別最高点と合計点也表示

*以下のサンプルをご参照ください。



別紙 1

2021 年 TOEFL 試験日程

Month	DATE				
Jan	9(Sat)	16(Sat)	30(Sat)	31(Sun)	
Feb	6(Sat)	20(Sat)	27(Sat)	28(Sun)	
Mar	6(Sat)	13(Sat)	14(Sun)	27(Sat)	
Apr	10(Sat)	24(Sat)	25(Sun)		
May	8(Sat)	15(Sat)	22(Sat)		
Jun	5(Sat)	19(Sat)	20(Sun)	26(Sat)	
Jul	3(Sat)	4(Sun)	10(Sat)	24(Sat)	
Aug	1(Sun)	7(Sat)	21(Sat)	28(Sat)	29(Sun)
Sep	4(Sat)	5(Sun)	11(Sat)	18(Sat)	19(Sun)
Oct	9(Sat)	16(Sat)	23(Sat)	24(Sun)	30(Sat)
Nov	6(Sat)	13(Sat)	20(Sat)	27(Sat)	28(Sun)
Dec	4(Sat)	11(Sat)	18(Sat)	19(Sun)	

※上記は 2021 年 6 月 20 日確認時点での日程であり、
追加・変更の可能性がございます。

TOEFL-iBT テスト内容

全体構成

セクション	問題数/設問数	制限時間
Reading	長文 3～4 題 設問数：各 10 問	54～72 分
Listening	会話 2～3 題 設問数：各 5 問 講義 3～4 題 設問数：各 6 問	41～57 分
Speaking	単独問題：1 問 統合問題：3 問	17 分
Writing	統合問題：1 問 単独問題：1 問	50 分

リーディング・セクション

Passage(長文)：700 語前後の分量で内容は大学レベルの様々な科目分野から出題

設問形式

1. 語彙問題(同意語問題)
2. 指示語問題
3. 内容一致問題
4. 内容不一致問題
5. 推測問題
6. 筆者の意図問題
7. 言い替え問題
8. 文章挿入問題
9. 要約完成/分類表問題

リスニング・セクション

Conversation(会話)：3～5 分程度の時間で全て大学のキャンパスにおいて一般的に行なわれる標準的な会話から出題、内容は下記 2 つに大別されます

1. 教授との会話：授業内容についての質問などアカデミックな内容や提出期限の延期
願いなど非アカデミックな内容についての会話
2. 教授以外の大学職員との会話：授業料や寮費の支払い、科目登録についての問い
合わせなどキャンパスで交わされる日常的な会話

Lecture(講義)：4～6 分程度の時間で実際に大学の基礎課程で行われる内容から出題、以下の 2 つのタイプがあります

1. モノログ：教師だけが特定のトピックについて解説
 2. インタラクティブ：教師が生徒に、また生徒が教師に質問をするなど、教師と生徒が特定のトピックについて議論
- * 会話、講義共にメモ取りが可能

設問形式

1. 要旨問題
2. 内容一致問題
3. 詳細問題
4. 推測問題
5. 発話意図問題

スピーキング・セクション

問題形式：下記のとおり 4 つのタスクにより構成

設問	タイプ	内容	時間
1	Independent 単独問題	田舎/都会での生活、課題を個人/グループで行うなど対照的な 2 つの内容から選択し意見を述べる	Preparation 15 秒 Speaking 45 秒
2	Integrated 統合問題	R : 70～100 語の英文で大学からの告示や生徒からの提案の手紙などキャンパス関連の議題 L : 60～80 秒で 2 者が議題について会話 S : 話者の一人の意見を要約して述べる	Reading 45 秒 Listening 60～90 秒
3		R : 70～100 語の英文で学問的な用語、工程、見解についての定義 L : 60～90 秒で講義者が定義の具体例を説明 S : 具体例と定義との関連性を要約して述べる	Preparation 30 秒 Speaking 60 秒
4		L : 90～120 秒で講義者が一つの用語または概念を具体的に説明 S : 講義の要約を述べる	Listening 1～2 分 Preparation 20 秒 Speaking 60 秒

* 全てのタスクにおいてメモ取りが可能

採点方法

受験者の解答音声はデジタル録音され、ETS 公認採点官により採点されます。各課題の解答が評価基準(別紙 2 参照)に基づき 0～4 のスケールで評価され、全 4 題に対する評価の平均が 0～30 のスコアに変換されます。

ライティング・セクション

問題形式：下記のとおり 2 つのタスクにより構成

設問	タイプ	内容	時間
1	Integrated 統合問題	R : 230～300 語程度の英文でアカデミックなトピックから出題 L : 90～120 秒で講義者が英文と同一のトピックについて異なる観点から議論を展開 W: リスニングを重要なポイントを網羅しながら要約し、英文及び講義の要点がどのように関係しているかを合わせて説明	Reading 3 分 Listening 90～120 秒 Writing 20 分
2	Independent 単独問題	特定の一つの議題について自身の意見を表明、説明し、立証するエッセイを作成する。	Writing 30 分

* 全てのタスクにおいてメモ取りが可能

採点方法

受験者の解答はデータ保存され、ETS 公認採点官により採点されます。各課題の解答が評価基準(別紙 3 参照)に基づき 0～5 のスケールで評価され、全 2 題に対する評価の平均が 0～30 のスコアに変換されます。

別紙 2

Speaking Scoring Standards Independent Task

スコア	Delivery 発話力	Language Use 表現力	Topic Development 発展力
4	全体的に良いペースで発話が明瞭である。発音、イントネーションに多少の問題はあるが分かりやすさには影響していない。	基本的なもののから複雑な構造の文まで文法や語法を適切に運用し、かなり高いレベルで自動的に言語を使用できている。些細な誤りはあるが意味を損なうものではない。	持続的に意義ある解答を行い設問に対して十分な答えが与えられている。展開も上手く話が首尾一貫しており、話の筋道がはっきりしている。
3	発音、イントネーション、速度の面で多少ぎこちなく、聞き手に理解するための努力を強いる箇所がある。	語彙や文型の使用が不正確、不適切な場合があり、全体的な流暢さが損なわれている。	具体性や詳細性に欠け、発展度がやや不十分。センテンスのつながりがはっきりとしない箇所もある。
2	はっきりと聞き取れない発音や不自然なイントネーション、途切れ途切れのリズムにより聞き手に努力を要する。また、所々に意味不明な箇所がある。	文法や語彙の範囲、運用力が乏しく、考えを十分に表現できていない。また、文と文のつながりが単純ないしは不明瞭である。	課題の解答にはなっているが、話の発展性が乏しく、具体性が欠如している。また、繰り返しが多く、話の脈絡がはっきりしない。
1	発音やアクセントに問題があり聞き手にかなりの努力を強いる。頻繁に躊躇、中断が見られる。	文法や語彙の使用範囲、運用能力の低さが、意見の伝達、文と文のつながりを著しく阻害している。また、定型句への依存が強い。	設問文に対する解答のみが繰り返され、話の展開が見られない。また、解答を持続することにも困難が見られる。
0	解答を試みない、またはトピックから外れている。		

Speaking Scoring Standards Integrated Task

スコア	Delivery 発話力	Language Use 表現力	Topic Development 発展力
4	全体的に発話が明瞭、流暢、持続的である。発音、イントネーションに多少の問題はあり、時にペースが乱れることがあるが、分かりやすさは高いレベルに保たれている。	基本的なもののから複雑な構造の文まで適切に運用し、理路整然と効果的に関連情報を述べている。些細な誤りはあるが聞き手の努力を要するものではない。	話を明確に発展させ、設問が要求する関連情報をきちんと伝えている。些細なミスや情報漏れはあるが適切且つ重要な情報は網羅されている。
3	発音、イントネーション、速度の面で多少ぎこちなく、全体的な分かりやすさはあるが、聞き手に理解するための努力を強いる箇所がある。	内容を伝達する上で問題はないが、語彙や文型の使用が不正確、不適切な場合があり、使用できる文型に限りが見られる。	大部分は内容に沿って首尾一貫しているが、内容において、不正確、不完全、詳細不足がうかがえ、脈絡が途切れることがある。
2	発音やイントネーション、速度に難点があり聞き手にかなりの努力を強いる。また、所々に話の中断や意味不明の箇所がある。	文法や語彙の範囲、運用力が乏しく、複雑な構造の文では誤りが見られる。これにより、文と文のつながりが無い、または不明瞭である。	明らかに内容が不十分、または不正確である。リーディング、リスニングにおける理解の欠如がうかがえ、重要な点に触れることが出来ていない。
1	発音やアクセントに問題があり聞き手にかなりの努力を強いる。頻繁に躊躇、中断が見られる。	文法や語彙の使用範囲、運用能力の低さが、意見の伝達、文と文のつながりを著しく阻害している。また、定型句への依存が強い。	関連内容が殆ど述べられていない。また、述べられている内容が曖昧、ないしは不正確で設問文等の繰り返しでしかない。
0	解答を試みない、またはトピックから外れている。		

別紙 3

Writing Scoring Standards Integrated Task

スコア	概要
5	講義から重要情報を上手く選び出し、それらを理路整然と的確にリーディングの関連情報に結びつけ説明している。解答はよく構成されており、ときおり間違いが見られるものの、内容や関連性を伝えるうえで、不正確、不的確な記述はない。
4	講義から重要情報を上手く選び出し、それらを理路整然と的確にリーディングの関連情報に結びつけているものの、講義の内容やリーディングの要点に関して、ところどころ不足が見られ、不正確、不適格または曖昧な記述を含んでいる。また、語法や文法の間違いが見られ、考えの関連性や明確性がときおりはばまれている。
3	スコア 4 の概要に加え、下記いずれか、または複数の特徴が見られる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 講義とリーディングの要点の関連性が曖昧、大雑把、不明瞭、またはいくぶん不的確である。 ・ 講義における重要点がひとつ欠如している。 ・ 講義、リーディングの要点、または 2 者の関連性が不完全、不正確、または不的確である。 ・ 使用する言語、文法の間違いが頻繁で、考えや脈絡を説明するうえで著しく曖昧な表現や意味不明瞭な箇所が見られる
2	スコア 3 の概要に加え、下記いずれか、または複数の特徴が見られる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 講義とリーディングの関連性を著しく誤って伝えているか完全に不十分である。 ・ 講義における要点が著しく欠如している、または誤って伝えている。 ・ 重要な箇所でも意味や関連性を不明瞭にする誤りや表現を含む、または講義、リーディングの内容に精通していない読み手にとって要点を理解することが困難となる誤り、表現がある。
1	下記いずれか、または複数の特徴が見られる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 講義内の重要な、または筋の通った関連情報を殆ど、もしくは全く含んでいない。 ・ 言語レベルが低すぎて文意を読み取ることが困難である。
0	リーディングの内容をただ写している、トピックを無視している、または沿っていない、外国語で書かれている、でたらめなタイピングで書かれている、もしくは空白である。

Writing Scoring Standards Independent Task

スコア	概要
5	概ね下記の全てを満たしている。 <ul style="list-style-type: none"> ・ トピック、課題に対して効果的であり、統一性、発展性、及び一貫性を示している。 ・ よく構成、展開されており、明らかに適切な説明や事例、詳細を含んでいる。 ・ 豊富な構文、適切な単語、表現を使用しており、ささいなミスを含むが一貫して高い言語運用力を示す。
4	概ねスコア 5 の要求を満たしているが下記の特徴が見られる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 詳細が欠ける箇所が見られる。 ・ ときおり重複や脱線、関連性のはっきりしない箇所を含んでいる。 ・ 意味を著しく損なうほどではないが、構文、品詞、表現の間違いがときおり目立つ。
3	下記いずれか、または複数の特徴が見られる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ トピック、課題に解答しているが、説明や事例、詳細がある程度しか展開されていない。 ・ 考えの脈絡、関連性がときおり不明瞭である。 ・ 用語の選択、文の作成において運用力にばらつきがあり、明確性が欠如し、ときおり意味不明になる場合がある。
2	下記いずれか、または複数の特徴が見られる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ トピック、課題に対する話の発展が乏しく、構成や考えの脈絡や関連性が不十分である。 ・ 論点を立証するための事例、説明、詳細が不適切または不十分である。 ・ 明らかに不適切な用語や品詞を使用し、構文や言語使用の誤りが目立つ。
1	下記いずれか、または複数の特徴が見られる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 構成、展開が非常に未熟で詳細が殆どまたは全くないか、関連していない。 ・ 構文や言語使用における深刻な誤りが非常に目立つ
0	トピックの内容をただ写している、トピックを無視している、または沿っていない、外国語で書かれている、でたらめなタイピングで書かれている、もしくは空白である。

TOEFL iBT 対策/学習計画

目標スコアの設定

当校生徒のトータルスコア別セッション内訳(平均)

Total	Reading	Listening	Speaking	Writing
105	28	28	22	27
85	23	22	18	22
65	18	16	15	16

学習期間とスコアアップの割合

☆2.5～3 ヶ月で 15 点～20 点のスコアアップは可能です！

当校生徒の実績に基づいた学習期間の一例

現在のスコア	ベンチマーク 1	ベンチマーク 2	目標スコア
48(4 月中旬)	55～60(6 月中旬)	65～70(8 月末)	80 突破(9 月末)
30(4 月中旬)	40～45(6 月末)	60～65(9 月初旬)	80 突破(11 月末)
あなたの現スコア	あなたのベンチマーク 1	あなたのベンチマーク 2	あなたの目標スコア

* ベンチマークに合わせて定期的な本試験受験をお勧めします。

学習時間

学習期間内に出来る限り時間を TOEFL 対策に集中投下しましょう。

単語：毎日、隙間の時間を使用して 1 日 30～60 分

復習：週 8 時間

演習：週 3 時間（毎週 1～2 回は必要）

* 平日は 1 時間ずつ、週末土日に 3 時間ずつ